

八幡平市



名前を呼ばれ、大きな声で元気よく返事をする新1年生(松野小)

市内小学校の入学式は4月7、8の両日、それぞれ行われました。市内各校合わせて223人の新1年生が、真新しいランドセルを背負い、希望を胸に初登校しました。

松野小学校(藤沢英俊校長)の入学式は4月7日、同校で行われました。上級生らの歓迎の拍手に迎えられて、27人の新入生が体育館に入場。担

ピカピカの1年生223人が待望の入学式



田頭小学校は、元気な新1年生26人を迎える

任の先生が一人一人の名前を呼ぶと、大きな声で「はい」と元気よく返事。藤沢校長から入学を許可されました。

田頭小学校(菊池忠雄校長)の入学式は4月8日、同校で行われました。26人の新1年生を迎え、菊池校長は「今日から小学生です。自分ることは自分でやり、友達と仲良く勉強し、交通安全に気を付けてください」とあいさつ。高橋北英教育長は「何でも教えてくれる先生や、上級生の言うことを聞いて、元気に成長してください」と話しました。

新入生は、期待に胸を膨らませ、笑顔で小学校生活をスタートしました。



工藤会長㊨へレプリカキーを贈る村田社長

社会福祉法人岩手県共同募金会の福祉活動車両贈呈式は3月26日、ふれあいランド岩手で行われました。これは、エフエム岩手2007歳末チャリティオーナーションの収益金を、福祉車両購入資金の一部として寄贈するもので、今年で22回目です。

贈呈式では、株式会社エフエム岩手の村田憲正代表取締役社長から、工藤勝治市社会福祉協議会長へ福祉車両のレプリカキーが贈られました。

善意の益金から福祉車両の購入資金を贈呈

地域防災の拠点となる消防センター落成式

センターは、鉄筋コンクリート2階建て、延べ床面積852平方㍍。事業費は2億4844万円で、合併特例債を活用しています。

式典では、神事に続いて田村正彦市長などがテープカットを行い、完成を祝いました。

セントラルは、鉄筋コンクリート2階建て、延べ床面積852平方㍍。事業費は2億4844万円で、合併特例債を活用しています。

式典では、神事に続いて田村正彦市長などがテープカットを行い、完成を祝いました。



テープカットで完成を祝いました

市安代地区防災センター・第27分団コミュニティ消防センターの落成式は3月30日、同センターで行われ、関係者や地域住民など約170人が完成を祝いました。

この広報紙は、国際機関・森林管理協議会の認証を受けた森林認証紙を使用しています。

PRINTED WITH SOYINK